

対象期間：2023年4月～2024年3月

お客さま本位の業務運営に関する基本方針の取組状況

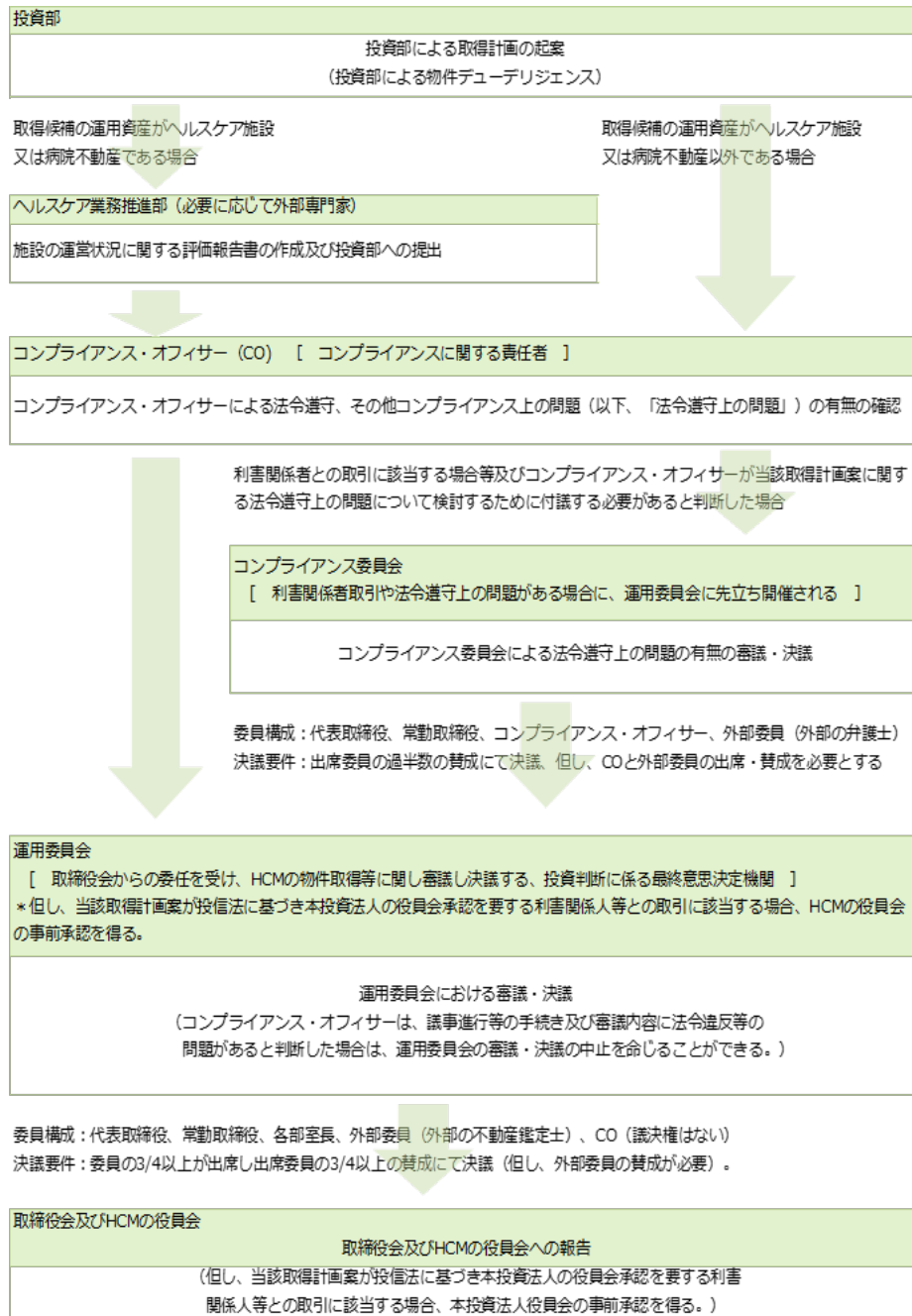
2. お客さまの最善の利益の追求

本投資法人の1口当たり分配金と1口当たりNAVの推移



3.利益相反の適切な管理

運用資産の取得にかかる意思決定フロー



5.重要な情報の分かりやすい提供

6.お客さまにふさわしいサービスの提供

2023年4月～2024年3月に実施したIR活動の状況

国内機関投資家等向け個別IR面談	44件
海外機関投資家（欧米亜）向け個別IR面談	11件
個人投資家向け説明会	1回

7.従業員に対する適切な動機づけの仕組み

お客さま本位の業務運営委員会の開催状況

2023年度	12回
2022年度	12回
2021年度	12回
2020年度	10回
2019年度	12回
2018年度	13回

2024年3月末時点の資格保有者数（出向者を含む）

2024年3月末時点の資格保有者数（出向者含む）		うち、入社後の資格取得者数
宅地建物取引士	12名	4名
不動産証券化協会認定マスター	9名	7名
1級建築士	1名	—
賃貸不動産経営管理士	3名	—
不動産コンサルティングマスター	1名	1名
ビル経営管理士	4名	4名
中小企業診断士	1名	—
証券アナリスト	1名	—
医療経営士2級	1名	—
医療経営士3級	5名	5名
一人当たり教育研修費		
2023年度		85,559円

コンプライアンス勉強会

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
コンプライアンス勉強会の実施	22回	23回	22回	25回
コンプライアンス勉強会へ参加した 役職員の割合	100%	100%	100%	100%
コンプライアンス外部研修への参加	13回	26回	17回	15回

コンプライアンス勉強会の主なテーマ
各年度のコンプライアンス・プログラム
金融庁行政指針・監督指針・証券モニタリング基本方針等
顧客本位の業務運営に関する基本方針
反社会的勢力の排除
インサイダー取引規制、法人関係情報管理体制
資産運用会社としての情報管理のあり方
メール誤送信防止
個人情報・個人データの管理について
開示／フェア・ディスクロージャー
金融商品取引法の行為規制、発行開示・流通開示
利害関係者取引・利益相反の適切な管理
事故・不祥事・事務ミス
苦情処理・金融ADR制度
マネーロンダリング防止・取引時確認
FATCA
金融庁、国交省等への報告義務・法定帳簿・許認可事項
接待贈答規則・贈収賄防止
人権について
不動産関連ファンド運用業者に関する特に留意すべき事項
確認テスト（第一四半期）
確認テスト（第二四半期）
確認テスト（第三四半期）
確認テスト（第四四半期）

以上